

会員各位

滋賀県介護支援専門員連絡協議会
会 長 鈴 木 則 成
(公 印 省 略)

第 13 回 滋賀県介護支援専門員研究大会の学術研究・実践事例発表の募集について

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本会事業の推進にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記研究大会を平成 30 年 11 月 19 日(月)、滋賀県長寿社会福祉センター大教室にて、一般社団法人日本ケアマネジメント学会副会長 白木裕子氏をコーディネーターにお招きして、開催させていただきたいと思っております。つきましては、ケアマネジメント・介護支援専門員関係の学術研究・実践事例発表者を募集します。発表時間は一人 8 分間です。

1. 発表申込資格

発表者は、滋賀県介護支援専門員連絡協議会の会員であって、滋賀県内に住所又は勤務先を有する介護支援専門員とします。

共同研究者は、滋賀県介護支援専門員連絡協議会の会員であって、滋賀県介護支援専門員研究大会に参加できる者とします。

2. 発表申込締切

発表申込締切 平成 30 年 10 月 12 日 (金)

レジュメ (抄録) 締切 平成 30 年 10 月 19 日 (金)

3. 奨励賞

大会における学術研究・実践事例発表のなかから、「滋賀県介護支援専門員研究大会奨励賞」を選び、研究・実践事例発表を奨励します。

4. 冊子等への掲載

学術研究・実践事例発表のレジュメは、冊子や広報誌等に掲載することがありますので、ご了承ください。

5. レジュメ作成要領

下記の様式をレジュメの頭部につけて提出して下さい。

様式例 (共同研究の場合は主たる研究・実践事例発表者の前に○印を記入してください)
発表テーマ △△におけるケアマネジメント実践の効果と課題について
～△氏の事例から考察する～
△△事業所 (所属先等の名称) 介護支援専門員 (職種・職名等)
○琵琶虎太郎 (氏名)、 滋賀花子 (氏名)、 滋賀太郎 (氏名)
(共同研究の場合発表者の前に○印)

レジュメは原則として一人 A4 サイズ 2 枚までとします。ただし、図表が含まれる場合は、4 枚まで可能です。提出されたレジュメはそのまま印刷しますので、パソコン等を使用した鮮明なものを作成してください。手書き原稿は原則的に認めません。(原稿の書き方詳細は、別紙のとおりです)

なお、事例に関する個人情報の保護、人権擁護につきましては、発表者が十分ご配慮くださいますようお願いいたします。

レジュメにつきましては、データをメールまたは郵送 (CD) にて送付をお願い致します。データファイルは、Word で作成してください。内容については、変更・修正等をお願いする場合がありますので、ご了承ください。

なお、提出いただいた原稿につきましては、発表の有無にかかわらず返却できませんのでご了承ください。

6. 発表申込先・問い合わせ先

滋賀県介護支援専門員連絡協議会 事務局

〒525-0072 滋賀県草津市笠山 7 丁目 8-138 滋賀県立長寿社会福祉センター内

TEL 077-567-4550 FAX 077-567-3910

E メールアドレス info@shiga-caremana.jp

【その他の注意事項】

☆発表演題については、未発表のものに限ります。

☆業務の内容を逸脱せず、倫理的に正しい内容にしてください。

☆本文中に、倫理的配慮がなされている抄録であることをかならず記載してください。

☆発表に使用したデータがプライバシーを侵害するおそれのあるものについては当事者に説明し、発表について了解を得ていることを抄録中（「研究方法」のところに「倫理的配慮」として）に記述してください。この記述がない研究・実践事例発表は、採択されないことがあります。

☆抄録原稿の記述に際して、個人や地名、団体、学校等の特定につながる記述をしないようにしてください。イニシャルを使用する場合は、実際のイニシャルではなく、A 県、B 町、C さんなどと記述してください。この配慮が不十分な発表は採択されないことがあります、また採択された場合であっても修正を求めます。

☆発表者が所属する機関の倫理委員会で承認された研究である場合は、その旨を抄録中に記載してください。

☆「目的」は、なぜこの研究を行うのかを書き、「方法」は、内容を具体的に記し、追試が可能であること。「結果」では、調査結果を明確にし、多数例では統計的処理を行ってください。また、「考察」では、この研究のどの部分が、どの程度社会に（意義があり）新しい発見であるのか、他人の考え（文献）と比べてどこが違うのかを述べ、「結論」に導いてください。「文献」は、本文に引用したものだけを記載してください。

☆文体は「である調」で作成し、謝辞は不要です。

☆査読の結果、変更修正をお願いすることがありますので、ご了承ください。

※研究・実践事例発表に係る共同研究者は、滋賀県介護支援専門員連絡協議会の会員であって、滋賀県介護支援専門員研究大会に参加できる者とします。

☆発表の可否及び発表に関する詳細については、お申し込みいただいたE-mail アドレスにご連絡させていただきます。

☆抄録原稿は、発表の有無にかかわらず返却できませんので、ご了承ください。

【研究大会発表データ作成の留意事項】

☆大会では発表の際、写真スライド・OHP・VTR は使用できません。プロジェクターとPC のみ準備いたします。

☆パワーポイントデータ（PP データ）はMicrosoft Office PowerPoint 2003 ～ 2013 のバージョンで作成してください。

☆ PP データの枚数は30 枚以下に収めてください。

☆ PP データに「スライド番号」を記載しないでください。

☆ PP データに「動画」は使用しないでください。

当日発表データ送付締切：平成30 年11月12 日（月）

F A X **077-567-3910**

第13回 滋賀県介護支援専門員研究大会
学術研究・実践事例発表申込書

フリガナ			
氏名			
介護支援専門員 登録番号			
会員番号			
連絡先	(所属事業所)		
	(住所) 〒		
TEL	FAX	携帯電話	
E-mail (※必須)			
発表テーマ・サブテーマ・発表者 (所属)			

上記申込書にご記入のうえ、**平成30年10月12日(金)**までに、ファックスもしくは電子メール (Eメールアドレス：info@shiga-caremana.jp) に添付してお申し込みください。
 なお、Eメールでお申し込みされる場合は、メールの件名に「**研究大会発表申込**」と入力してください。(申込書様式データは、県協議会ホームページよりダウンロードしてください)

○ 記載された情報は、研究発表管理以外の用途には使用いたしません。